

平成 22 年度 決算

普通会計決算認定特別委員会説明資料

教育委員会

目 次

I	平成22年度教育委員会主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	5
III	歳入歳出決算額	13
1	一般会計決算額	13
(1)	歳入決算額	13
(2)	歳出決算額	14
2	特別会計決算額	15
(1)	歳入決算額	15
(2)	歳出決算額	15

I 平成22年度教育委員会主要施策の成果の概要

1 社会全体で取り組む教育の実現（学校政策課、生涯学習政策課）

(1) 学校・家庭・地域の連携の推進

県民の教育に対する理解を深め、学校・家庭・地域が連携して学校教育及び社会教育の活性化を図るとともに、家庭や地域がそれぞれに求められる役割を十分に果たせるよう、新たに家庭教育支援者の養成等を目的とした「ほのぼの家庭教育づくりプログラム事業」を実施するなど、家庭・地域の教育力向上をめざした取組を推進した。

また、教育に係る経済的負担を軽減し、教育の機会均等を図るため、新たに公立高等学校の授業料無償化に取り組んだ。

(2) 地域の教育力の活用

地域の人材や教育力を活用して、地域で子どもをはぐくむ活動を推進するとともに、学校評価システムやコミュニティ・スクールの普及を図り、地域に開かれ信頼される学校づくりを進めた。

(3) 幼児期における教育の充実

発達や学びの連続性を確保するために、幼稚園と保育所・認定こども園・小学校との連携を推進するとともに、生活の連続性を確保するために、家庭・地域との連携を推進するなど、「徳島県幼児教育振興アクションプラン」を積極的に推進し、幼児教育の充実を図った。

(4) 産業界や大学等との連携の推進

地域の事業所や企業など産業界と連携して、子どもたちの勤労観や社会性を養った。

また、大学等との連携により教職員の資質向上のための研修やICTを活用した遠隔指導などの取組の充実を図った。

2 未来にはばたく力をはぐくむ教育の実現（教職員課、学校政策課、特別支援教育課、体育健康課）

(1) 「確かな学力」の育成

基礎・基本の確実な定着はもとより、思考力・判断力・表現力等の育成を図るとともに、少人数学級や少人数グループ指導、ティームティーチングなどきめ細かな指導を進めるなど、「確かな学力」を育成した。

また、小学校外国語活動の円滑導入に向けた取組や、高等学校における教育活動のレベルアップを図るための取組を推進するとともに、新たに県内すべての公立小中学校において「阿波っ子すだち（巣立ち）宣言」プロジェクトを実施し、児童生徒の自主性・自立性を育成した。

(2) 「豊かな心」の育成

スクールカウンセラーの公立小中学校への全校配置や、スクールソーシャルワーカー等を派遣し、いじめ・不登校など、児童生徒の多様な悩みに対応する相談体制の充実を図った。

また、道德教育の充実を図るとともに、自然体験や社会奉仕活動など様々な体験活動や郷土を学ぶ機会を通じて、命を大切にすることや他人を思いやる心、郷土の伝統や文化を大切にすることなどの「豊かな心」を育成した。

(3) 「健やかな体」の育成

子どもが生き生きとした生活を送り、心身共に健やかに成長していくため、学校体育、保健の充実を図るとともに、学校・家庭・地域が連携した食育の取組を進めるなど、学校における食育を推進し、子どもたちの「健やかな体」を育成した。

(4) 特別支援教育の充実

特別な教育的支援を必要とする幼児・児童生徒に対して、一人ひとりの教育的ニーズを把握して適切な指導及び必要な支援を行う、特別支援教育の充実に向けた取組を推進した。

また、県西部における特別支援学校の適正配置を図るため、平成22年4月に池田支援学校美馬分校を開校するとともに、病弱又は知的障害を伴う発達障害の生徒を対象とする「みなと高等学園」の平成24年4月開校に向けた整備を進めた。

(5) 社会の変化に対応する教育の推進

急速な社会の変化に、子どもたち一人ひとりが主体的に対応できる能力・態度を育成するため、小・中・高等学校における系統的なキャリア教育、環境教育、国際理解教育、情報教育を推進した。

3 信頼される教育環境の実現（教育総務課、施設整備課、教育改革課、教職員課、学校政策課、体育健康課）

(1) 活力と魅力ある学校づくり

各高等学校が将来にわたり多様な教育や部活動を実施し、活力ある教育活動を展開していくため、全県的な高校再編を進めるとともに、「地域の教育・文化の拠点」としてのオンリーワンハイスクールの育成、時代の進展や生徒の興味・関心に応じた学科の配置など、活力と魅力ある学校づくりを進めた。

(2) 教職員の資質の向上

優秀な人材を確保するとともに、強い使命感と高い倫理性の保持をはじめ、様々な研修の充実・支援に努めた。

また、教員評価のあり方について調査研究を進めるほか、メンタルヘルス対策や健康管理対策等を行い、教職員が安心して教育活動に専念し、その能力を存分に発揮できるよう支援した。

(3) 安全・安心な学校づくり

県立学校施設の耐震化を推進するなど、施設・設備の整備を図るとともに、幼稚園や小・中学校の耐震化を促進するため、市町村に対して適切な助言や技術的支援等を行った。

幼児・児童生徒の安全を確保するため、地域住民の参加による学校安全ボランティア活動等の取組を推進するとともに、子どもの防災対応能力の向上を図った。

(4) 教育の組織運営体制等の充実

信頼される教育を実現するために、教育委員会の活動状況を点検・評価し、その結果を公表するとともに、副校長等を配置するなど、学校の組織運営体制の充実を図った。

4 人権尊重社会をめざす教育の実現（人権教育課）

(1) 学校教育における人権教育の充実

発達段階に応じた人権教育の指導内容や指導方法等の研究・実践を進めるとともに、幼児・児童生徒が自主的に活動できる機会を設けることにより人権問題の解決に向けた実践力を養い、学校の教育活動全体を通じた人権教育を推進した。

(2) 社会教育における人権教育の充実

新たに「あったかハートつながり隊・ひろがり隊」事業を実施するなど、生涯学習の視点に立ち、交流会、研究会などの多様な学習機会を展開していくことを通じて人権尊重の意識を高め、学校・家庭・地域が一体となった人権教育を推進した。

(3) 教員の指導力の向上

各種の研修機会を通じ、人権教育の推進者である教員自身の人権意識を高め、資質の向上を図るとともに、指導力の向上を図った。

(4) 社会教育における人権教育推進者の資質の向上

地域社会における人権教育を推進するため、県内全域にわたる人権教育推進者の養成と資質の向上を図った。

5 みんなが学べる生涯学習社会の実現（生涯学習政策課、文化の森振興総局）

(1) 多様な学習機会の提供

「徳島県立総合高等学校」や関係機関・団体等との連携により多様化・専門化している県民の学習ニーズや社会的要請に的確に応え、だれもが利用しやすい学習情報提供体制を構築するとともに、適切な助言や資料提供などの学習支援を行う相談支援体制の充実を図るなど、生きがいと社会参加につながる総合的な学習支援体制づくりに努めた。

(2) 学びの環境の充実

県民の学習意欲を高め、時代のニーズに対応した効果的・効率的な学びを実現できるよう、生涯学習関連施設の機能の充実を図るとともに、文化の森開園20周年を記念して、年間を通じてさまざまな記念行事を開催した。
また、県立図書館を核とした県下図書館の連携による「とくしまネットワーク図書館」が、平成22年10月1日に運用を開始した。

(3) 郷土に根ざした学びの推進

本県の自然、歴史、文化、人物など、郷土や地域の特性に根ざした学びの場を創出し、郷土への親しみや関心を深めるとともに、学習成果を本県教育の振興と特色ある地域づくりにつなげることのできる生涯学習を推進した。
また、鳥居龍蔵記念博物館が、平成22年11月3日に文化の森総合公園内に開館した。

(4) 生涯学習推進体制の充実

県、市町村における生涯学習推進体制の充実を図るとともに、社会教育関係団体やボランティア等との連携や生涯学習関連事業の企画、実施にかかわる人材の育成に努め、県全体における生涯学習活動の積極的な展開を図った。

6 豊かなスポーツライフと人・地域が輝く「あわ文化」の実現（体育健康課、文化の森振興総局、教育文化政策課）

(1) 競技スポーツの振興

全国大会等で活躍できる高等学校運動部を育成するため、「競技力向上スポーツ指定校事業」を推進した。
また、新たに阿南工業高校ホッケー場を整備し、近隣に中浦緑地ホッケー場を合わせ持つ西日本有数の競技環境を活かし、ホッケー競技の競技力向上に努めるとともに、全国規模の大会誘致に向けての取組を推進した。

(2) 文化遺産の発掘と継承

県内所在の文化財についての基礎調査や埋蔵文化財調査を行い、その保護に努めるとともに、文化財を活かした地域づくり・人づくりを推進した。
文化財を単体ではなく、夢のあるストーリーを持つ「群」として捉え、県民の参加・参画と協働を得ながら総合的に活用することにより、文化財を活かした地域づくりをめざす「いにしえ夢街道」の実現に向け、各地域の取組を支援した。

(3) 学校における文化教育の推進

学校においては、生活に潤いとゆとりをもたらす芸術文化や伝統文化をはじめとする文化遺産に親しむ態度を養い、豊かな心をはぐくむことが求められている。
そのため、美術や音楽など優れた芸術作品にふれる機会を充実するとともに、藍染め体験など伝統文化にもふれる環境を作るなど、学校における文化教育を推進した。

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
1 社会全体で取り組む教育の実現	放課後子ども教室推進事業	子どもの安全・安心な活動拠点づくりを推進するため、地域住民の参画を得た勉強やスポーツ、文化活動の場の提供等の取り組みに対し支援した。 (27, 153)
	学校支援地域本部事業	中学校区単位の学校支援地域本部を設置し、学校支援ボランティアや地域コーディネーター等による、地域全体で学校教育を支援する体制の構築を図った。 (6, 707)
	ほのぼの家庭教育づくりプログラム事業	地域ぐるみで取り組む家庭教育支援を実現するため、家庭教育支援者の養成をはじめ、父親や次世代に親となる高校生を対象にした講座等を実施し、家庭教育支援の取り組みを推進した。 (975)
2 未来にはばたく力をはぐくむ教育の実現	退職教員等外部人材活用事業	「教員が子どもと向き合う時間」の拡充と新学習指導要領に基づく「学習指導体制」の充実に適切に対応するため、学力向上等を支援する非常勤講師を小・中学校に配置した。 (56, 449)
	少人数学級の推進	県内すべての小学校1・2年生及び中学校1年生において、35人を上限とする学級編成を行うことにより、きめ細やかな教育の一層の推進を図った。 (-)
	「阿波っ子すだち(巣立ち)宣言」プロジェクト	県内すべての公立小中学校において、児童生徒自身が自分たちの生活や学習を振り返り、目標を立ててその実現のために取り組むことにより、児童生徒の自主性・主体性を育成し、将来の徳島を担う知・徳・体の調和のとれた「たくましい人づくり」を進めた。 (276)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 未来にはばたく力をはぐくむ教育の実現	いじめ・不登校対策支援事業	<p>いじめ、不登校、暴力行為等生徒指導上の諸問題の未然防止、早期発見、早期解消を図るため、スクールカウンセラーを全公立小・中学校に配置するなどし、学校や家庭・地域において、臨床心理士等が児童生徒や保護者等の相談活動を行った。</p> <p>(1) スクールカウンセラー活用事業 (63,000)</p> <p>(2) 児童生徒の心のサポート体制づくり推進事業 (2,100)</p>
	外国人英語指導助手配置事業	<p>本県における英語教育の改善と充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の推進を通じて外国人との相互理解を深め、本県の国際化の促進に資するため、高等学校等に外国人英語指導助手を配置した。</p> <p>(104,069)</p>
	「徳島県学校改善支援プラン」推進事業	<p>各小中学校において、全国学力調査等の結果から明らかになった本県の課題の克服に向けて実践を進め、検証する取組を推進した。</p> <p>(582)</p>
	高校生夢・未来育成事業	<p>高等学校において大学等と連携した探求活動等により、学習意欲を喚起し、進路実現につなげるなど、学力向上に係る教育活動のレベルアップを図った。</p> <p>(565)</p>
	地域連携産業人材育成確保事業	<p>商工労働部と連携し、専門高校において、企業の専門家による実践的指導を行った。</p> <p>(216)</p>
	特別支援教育推進事業	<p>特別な支援を必要とする幼児・児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じて支援を行う特別支援教育を推進するため、特別支援教育コーディネーター等に対する研修を実施するとともに、専門家、巡回相談員等による相談活動及び関係機関との連携協議会連絡会を開催した。</p> <p>(1,622)</p>

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 未来にはばたく力をはぐくむ教育の実現	とくしま特別支援総合サポート充実事業	特別支援学校が中核となり、高等学校及び小中学校等に在籍する障害のある児童生徒への支援として、巡回・通級による指導、ボランティアの養成と派遣、保護者相談等を行うとともに、地域社会への情報発信や交流促進により特別支援教育の理解啓発を図った。 (3, 793)
	「ともになまぶ」高校生活応援モデル事業	障害により特別な支援を必要とする生徒の在籍する県立高等学校に特別支援教育支援員(学習支援員)を配置することにより、対象生徒の学校生活の充実及び学校不適応状態の予防改善を図るとともに学校における支援体制の充実を図った。 (1, 147)
	子どもの体力・運動能力向上対策事業	子どもの体力・運動能力向上対策委員会を設置し、体力調査結果を基に、児童生徒の体力向上生活習慣の改善について分析検証し、「子どもの体力向上アクションプラン」を作成した。 (1, 743)
	中学校武道・ダンス必修化に向けた地域連携指導実践事業	新学習指導要領における中学校1, 2年生の武道・ダンスの必修化(平成24年度)に向けて、関係団体と協力しながら学習指導の在り方の研究や指導方法の講習会を開催するとともに、研究指定校における実践研究を行った。 (23, 981)
3 信頼される教育環境の実現	高校施設耐震診断・改修事業	県立学校の耐震化を図るため、耐震診断、耐震改修設計及び改修工事を実施した。 (2, 096, 837)
	県立学校施設改築事業	明日を拓く人づくりの場にふさわしい、安全で快適な教育環境の整備を図るため、城南高校、徳島科学技術高校の施設の整備を推進した。 (391, 256)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
3 信頼される教育環境の実現	スクールニューディール事業	<p>自然エネルギーを活用することにより、二酸化炭素排出量の削減と環境教育の教材としての活用を図るため、徳島科学技術高校他2校で太陽光発電設備の設置工事を実施した。</p> <p>(65,022)</p>
	みなと高等学園整備事業	<p>発達障害者の自立と社会参加を目的とした「ハナミズキ・プロジェクト」の一環として、高等学校段階の病弱または知的障害を伴う発達障害等の生徒を受け入れる新たな特別支援学校「みなと高等学園」の整備に向け、校舎等新築工事に着手した</p> <p>(89,707)</p>
	盲学校・聾学校整備事業	<p>これまでの検討結果を踏まえ、現盲学校敷地に、新しい盲学校・聾学校を整備・改築するため、基本・実施設計を実施するとともに校舎の解体工事等に着手した。</p> <p>(67,784)</p>
	鴨島商業高校・阿波農業高校再編統合推進事業	<p>平成24年4月の吉野川高校の開校に向けて、商業科・農業科併設のメリットを生かした教育の展開に必要な食ビジネス実習棟の設計や体育部室を改築するための家屋事前調査を実施した。</p> <p>(2,454)</p>
	新しい学校づくり推進事業	<p>高校再編による新しい学校づくりや活性化を推進するため、円滑な統合に向けた学校間連携事業などの取り組みを行った。</p> <p>(2,976)</p>
	教職員研修費	<p>教員に必要な資質能力を育成するための基本研修となる初任者研修、教職3年経験者を対象とした授業力向上研修、教職5年次研修、10年経験者研修と各学校の中核となる教員を養成するリーダーシップ養成研修を実施し、教育力の向上を図った。</p> <p>(25,648)</p>

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
3 信頼される教育環境の実現	オンリーワンハイスクール「元氣とくしまプロジェクト」事業	<p>学校の特色を生かした地域貢献，地域への発信強化を基本理念とし，学校が地域の教育・文化の拠点として地域の活性化に寄与することを目指した，オンリーワンハイスクールの育成を目指した。</p> <p>(9, 435)</p>
4 人権尊重社会をめざす教育の実現	「あったかハートつながり隊・ひろがり隊」事業	<p>県内4大学と連携し，人権関係サークルの相互交流や研修の機会を提供することにより，人権問題解決の実践力を養成するとともに，学校等の要請により人権関係サークルを派遣し，人権教育の一層の推進を図った。</p> <p>(460)</p>
	「心にひびく っておきのエピソード」事業	<p>人権尊重の思いがあふれるエピソードを募集・表彰し，優秀作品を人権教育・啓発の具体資料として活用することにより，県民意識の高揚を図り，もって人権尊重社会の実現を目指した。</p> <p>(1, 150)</p>
	中・高生による人権交流事業	<p>県内の中学校・高等学校等の生徒が交流し，人権について語り合うことをとおして，人権尊重の理念についての理解を深めるとともに，人権意識の高揚を図り，人権問題を解決する実践力を身につけた。</p> <p>(2, 000)</p>
	人権教育指導員委嘱事業	<p>人権教育指導員を選任し，県内すべての学校を対象に人権教育の指導を行うことにより，人権意識の高揚を図るとともに様々な人権問題への理解を深める取組を推進した。</p> <p>(3, 350)</p>
	ふれあい人権劇発表会事業	<p>各学校や地域で制作，上演されている人権劇や人権映像を募集・審査し，優秀作品による発表会の実施をとおして県民啓発を行うとともに，優秀作品の資料化，教材化を図り，人権教育・啓発に活用した。</p> <p>(400)</p>

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
4 人権尊重社会 をめざす教育の 実現	「“あわ”じんけん講座」事業	各学校における人権教育を充実・推進するため、教職員の人権意識の高揚を図り、人権及び人権問題に関する理解・認識を深め、指導力を高める講座を実施した。 (1, 100)
	人権教育指導者研修事業	地域社会における人権教育を推進するため、人権教育推進者研修会の充実を図り、推進者の養成と資質の向上を図った。 (270)
	全国養護教諭研究大会開催事業	子どもたちが生涯を通じて心豊かに健康で生きるために自ら学び、考え、判断して、主体的に行動できる資質や能力の育成を目指し、養護教諭の専門性を活かした支援や連携の進め方について研究協議を行った。 (1, 035)
5 みんなが学べる 生涯学習社会 の実現	鳥居記念博物館移転事業	鳥居龍蔵記念博物館が、平成22年11月3日に文化の森総合公園内に開館した。 (152, 886)
	文化の森開演20周年記念事業	文化の森開園20周年を記念し、年間を通じさまざまな記念事業を開催した。 (1) 開園20周年記念事業 (3, 143) 文化の森と県民が一体となって楽しめる、各種参加型イベントを開催した。 (2) 「聖地★巡礼～自分探しの旅～」 (7, 534) 国立民族学博物館、県立博物館が所蔵する資料により、世界各地の巡礼や四国遍路についての企画展示を行った。 (3) 徳島県立近代美術館名品ベスト100展 (4, 848) 県立近代美術館がこれまで収集してきた所蔵作品の中から、広く県民の意見を取り入れた「名品ベスト100」を選定し、「県民の財産」である所蔵作品の魅力を伝えるための展覧会を開催した。 (4) 「鳥居龍蔵記念博物館」開館記念講演会開催事業 (675) 平成22年11月3日の開館にあたり、記念式典を開催するとともに、「記念講演会」を開催し、広く鳥居龍蔵博士の顕彰を行った。 計 (16, 200)
	とくしまネットワーク図書館構築事業	県立図書館を核とした県下図書館の連携による「とくしまネットワーク図書館」が、平成22年10月1日に運用を開始した。 (54, 285)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
6 「豊かなスポーツライフと人・地域が輝く「あわ文化」の実現	競技力向上スポーツ指定校事業	<p>優秀選手の集中を進め、指導者の適正配置を行うとともに、遠征・合宿等の強化活動費を助成することにより、インターハイや国体等の全国大会で活躍できる高校運動部を育てた。</p> <p>ア 指定校数 17競技20校24部を指定</p> <p>イ 指定校に対する支援 遠征合宿、強化練習会等の強化活動費に対する助成を行った。 実績のある指導者（教員）の、より適正な配置を行った。 (15, 123)</p>
	競技力向上高校生競技者支援事業	<p>競技力向上スポーツ指定校以外の学校に所属する優秀な競技者を、指定校の遠征や合宿に参加させるなど、より裾野の広い競技力向上活動の実施に対し支援した。 (800)</p>
	阿南工業高等学校多目的球技施設整備事業	<p>阿南工業高校ホッケー場の整備により、近隣に「中浦緑地公園ホッケー場」を合わせ持つ西日本有数の競技環境を最大限に活かし、ホッケー競技の競技力向上に努めるとともに、全国規模の大会誘致に向けての取組を推進した。 (73, 978)</p>
	文化財保存修理事業	<p>文化財保護に資するため、市町村及び指定文化財所有者等が行う文化財保存事業に対して補助を行った。</p> <p>—主な事業—</p> <p>(1) 国選定「脇町南町」重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業</p> <p>(2) 国指定「徳島藩主蜂須賀家墓所」公有地化支援事業 (17, 601)</p>
	いにしえ夢街道推進事業	<p>国指定史跡等を中心に周辺の文化財や資料館・博物館等をつなぎ、住民の参加と協働により文化財を核とした地域振興ネットワークを構築するため、県民会議の運営や情報発信、交流、人材育成に係る事業を実施した。 (3, 202)</p>

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
6 豊かなスポーツライフと人・地域が輝く「あわ文化」の実現	埋蔵文化財発掘調査・出土品整理事業	<p>徳島管内道路関連事業等に伴い、埋蔵文化財の発掘調査等を実施した。</p> <p>(1) 発掘調査費 (281,825)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○徳島管内道路関連 (166,484) ○那賀川河川改修(深瀬堤防) 関連 (32,502) ○四国横断自動車道(徳島～鳴門) 関連 (82,839) <p>(2) 出土品整理費 (50,632)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○四国横断自動車道(徳島～鳴門) 関連 (28,456) ○県立中央病院改築事業関連 (22,176) <p style="text-align: right;">計 (332,457)</p>
	室町ロマン守護町勝瑞総合支援事業	<p>平成13年に国指定となった区域における、枯山水庭園を中心とする史跡公園整備に対し支援を行うとともに「守護町勝瑞遺跡」を「徳島の顔」として全国に発信した。</p> <p style="text-align: right;">(7,599)</p>
	舞中島文化的景観保存対策調査事業	<p>阿波の藍文化を支えた歴史を有する美馬市の「舞中島洪水対策集落」について、文化財保護法に基づく「重要文化的景観」選定に向けた調査事業の実施を支援した。</p> <p style="text-align: right;">(466)</p>
	「発見！ふるさとの伝統文化」民俗文化財周知活用事業	<p>県内各地域に数多く残る「民俗芸能」や「伝統の技」に関する発表会、講座、体験教室などを、地域の保存団体と協働で実施し、「ふるさとの文化」の保存体験活動の活性化と県内外への魅力発信を行った。</p> <p style="text-align: right;">(2,000)</p>
	四国山地カモシカ特別調査事業	<p>国が進める特別天然記念物カモシカの種の指定から生息地指定への移行のためのデータを収集するため、高知県と合同で生息状況調査、生息環境調査、個体群動向に関する調査を行った。</p> <p style="text-align: right;">(3,400)</p>
	国指定天然記念物「船窪のオンツツジ群落」緊急調査事業	<p>国指定天然記念物「船窪のオンツツジ群落」の適切な保護管理を行うため、吉野川市が行う生態調査、環境調査等の実施を支援した。</p> <p style="text-align: right;">(500)</p>

Ⅲ 歳入歳出決算額
 1 一般会計決算額
 (1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と 収入済額 との比較
教 育 総 務 課	161,992,000	164,812,622	164,812,622	0	0	2,820,622
コンプライアンス推進室	0	0	0	0	0	0
施 設 整 備 課	1,125,197,000	976,804,289	976,804,289	0	0	△148,392,711
教 育 改 革 課	6,050,000	6,050,000	6,050,000	0	0	0
教 職 員 課	13,965,366,000	13,989,889,815	13,987,739,545	656,700	1,493,570	22,373,545
福 利 厚 生 課	136,897,000	164,404,055	164,404,055	0	0	27,507,055
学 校 政 策 課	126,700,000	121,968,990	121,968,990	0	0	△4,731,010
特 別 支 援 教 育 課	62,581,000	50,214,308	50,214,308	0	0	△12,366,692
人 権 教 育 課	21,787,000	278,816,200	26,031,632	0	252,784,568	4,244,632
体 育 健 康 課	199,271,000	187,221,639	187,221,639	0	0	△12,049,361
生 涯 学 習 政 策 課	24,886,000	20,714,977	20,714,977	0	0	△4,171,023
教 育 文 化 政 策 課	353,156,000	351,642,219	351,642,219	0	0	△1,513,781
文 化 の 森 振 興 総 局	749,145,000	681,597,590	681,597,590	0	0	△67,547,410
計	16,933,028,000	16,994,136,704	16,739,201,866	656,700	254,278,138	△193,826,134

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
教 育 総 務 課	1,238,376,000	1,229,780,061	0	8,595,939	8,595,939
コンプライアンス推進室	986,000	841,415	0	144,585	144,585
施 設 整 備 課	4,153,868,000	2,874,291,186	962,529,931	317,046,883	1,279,576,814
教 育 改 革 課	14,156,000	6,492,791	6,976,950	686,259	7,663,209
教 職 員 課	65,127,358,000	65,004,890,095	0	122,467,905	122,467,905
福 利 厚 生 課	7,811,466,000	7,605,812,612	0	205,653,388	205,653,388
学 校 政 策 課	517,303,000	490,514,046	0	26,788,954	26,788,954
特 別 支 援 教 育 課	128,087,000	104,046,700	0	24,040,300	24,040,300
人 権 教 育 課	88,018,000	86,550,943	0	1,467,057	1,467,057
体 育 健 康 課	253,954,000	238,688,521	0	15,265,479	15,265,479
生 涯 学 習 政 策 課	134,377,000	125,834,795	0	8,542,205	8,542,205
教 育 文 化 政 策 課	422,050,000	419,154,804	2,100,000	795,196	2,895,196
文 化 の 森 振 興 総 局	1,352,459,000	1,221,238,742	97,600,000	33,620,258	131,220,258
計	81,242,458,000	79,408,136,711	1,069,206,881	765,114,408	1,834,321,289

2 特別会計決算額
 (1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と 収入済額 との比較
学 校 政 策 課	奨 学 金 貸 付 金 特 別 会 計	359,859,000	411,515,039	356,699,964	0	54,815,075	△3,159,036
計		359,859,000	411,515,039	356,699,964	0	54,815,075	△3,159,036

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算現額と 支出済額 との比較
施 設 整 備 課	県 有 林 県 行 造 林 事 業 特 別 会 計	300,000	224,060	0	75,940	75,940
学 校 政 策 課	奨 学 金 貸 付 金 特 別 会 計	359,859,000	356,422,072	0	3,436,928	3,436,928
計		360,159,000	356,646,132	0	3,512,868	3,512,868